

市民協働かわら版

No.5（平成26年10月24日発行）

発行：泉南市総合政策部政策推進課

〒590-0592 泉南市樽井 1-1-1

Tel.072-483-0004

市民の皆さんが集まって、泉南市のまちづくりに関して自由に楽しく語り合い、将来のまちづくりに活かしていく、第5回「泉南・市民まちづくりサロン」が10月22日（水）に開催されました。

市民11名（男9名、女2名）及び職員3名（都市計画課、事務局〔政策推進課〕2名を含む）の総勢14名の参加でサロンが始まりました。（共催：泉南市ABC委員会）

今回は、「今後のサロンの運営、りんくうタウンのまちづくり、公共施設の有効活用」などについて意見交換が行われました。

【サロンでの主な意見】

- * サロンの開催日時は平日の午後であり、現役世代や子どもたちの意見が聞けない。
- * 今のサロンの運営の仕方では退職した人を中心とした方々しか参加できない。
- * 休日や夜に開催するなど、参加できない方々が参加できるようなサロン運営を行う必要がある。
- * サロンを地域ごとに分けて開催し、そこからの意見を集約することも必要である。
- * 地域ごとの特徴を把握し、泉南市全体のまちづくりを考えてはどうか。
- * 人が集まる拠点づくりをすることは良いことである。
- * サロンに参加している方々が各地域でサロンの情報を発信するべきである。
- * 立派な公園を整備してもらいたい。
- * 済生会を中心にして高齢者が住みやすいまちとして整備してほしい。
- * マーブルビーチが砂浜でないのが残念である。
- * 大阪のマリンスポーツのメッカにしては良いのではないか。
- * 発展してほしいが、整備しても災害が発生すれば駄目になるのではないかという懸念がある。
- * 樽井駅から和泉砂川駅までの市の縦のラインを発展させるべきである。
- * 公共施設の駐車場が狭いので、イベントを開催する時に不便である。
- * 山間部は道路整備、海側は土地の有効活用を行うことが重要である。

【意見に対するサロンで話し合った内容】

- * サロンの開催日時の検討
- * 地域ごとでのサロンの開催
- * 各地域の意見集約・特徴把握
- * 各地域でのサロンの情報発信
- * 公園・高齢者が住みやすいまちの整備
- * マリンスポーツの招致
- * りんくうタウンにおける防災活動の取組
- * 公共施設の駐車場の確保



※以上が、今回のサロンでの主な意見と意見に対するサロンで話し合った内容です。

※次回は11月26日（水）の午後1時30分から市役所別館1階 会議室1・2で開催する予定です。多くの市民の皆さんの積極的なご参加をお待ちしております。